



PRESIDENT'S MESSAGE

RI 会長メッセージ



インスピレーションになるう

ロータリアンの皆さま

昨年、私は世界各地を旅する中で、地域に変化を巻き起こしている、活気にあふれたクラブや地区をたくさん訪問しました。例会に出席して、彼らのエネルギーを感じ取ることができました。会員と知り合って、彼らが世界を変える行動人であることが見て取れました。地域を訪れて、ロータリアンの奉仕活動の成果を見ることができました。

一方で、地域によっては社交クラブと何ら変わらないロータリークラブもありました。そうであってはならないのです。しかし幸いなことに、どんなクラブでも再活性化できる簡単なアプローチがあります。

「影響力が大きい奉仕プロジェクトを最低でも1つはやってみよう」。これが私から全てのロータリークラブへの挑戦状です。どのクラブにも、そうするだけの潜在力、リソースは備わっています。人々の生活を根底から変える力があるのです。

そのために多額の資金を必要とするわけではありません。私がこれまでに参加したプロジェクトの中で、最も大きな変化をもたらしたものは、ハイチの助産師たちにジープを1台寄贈するというプロジェクトでした。何かできることはないか彼女たちに聞いたところ、人里離れた地域に暮らす妊婦を訪問するための移動手段がほしい、というのです。そこで私たちは、ロータリーのロゴを描いたピンク色のジープを提供しました。その3年後、彼女たちがどうしているか様子を見に、再びハイチを訪れると、皆、大喜びしていました。その地域の母子の死亡率が50%も下がったそうです。これこそ、変化をもたらす奉仕です。

とはいえ、ジープは永遠に走り続けられるわけではありません。8年間現役を務めると、故障することが多くなってきました。そこで、今度はピンク色のランドクルーザーを購入。今でも現役で、妊婦健診を必要とするへき地に暮らす女性のもとに助産師を送り届けています。

変化をもたらすプロジェクトとは一体どういうものなのでしょうか。多額の資金が必要なわけではありませんが、人々に働き掛け、地域に大きな影響をもたらすものでなくてはなりません。このことが重要なのです。そのために、慎重な計画と徹底した調査が必要です。ですから、しっかりと調査を行いましょう。リソースを活用しましょう。影響力を高めてくれるパートナーを探しましょう。そして、行動を起こすのです。

もちろん、強いクラブが提供しなくてはならないのは奉仕活動だけではありません。人の心をつかむような話をできる人がいなくてはなりませんし、指導者育成を行い、ローターアクターとインターアクターの参加を促し、会員に価値をもたらす、ロータリーの行事に参加する動機を与えなくてはなりません。

変化をもたらす、組織立っているクラブなら、他のことは自然と付いてきます。会員の参加度は高まり、新会員もどんどん集まります。資金調達は楽になります。寄付金はどう変化をもたらしているかを知り、そして、ロータリーが説明責任を果たしていることを知れば、人々は積極的に寄付をするものです。クラブは活気にあふれ、重要性が高まり、活動的になります。そして、クラブ会員にとっても、クラブが奉仕する地域にとっても、そのクラブはインスピレーションとなるのです。

BARRY RASSIN

2018-19年度 国際ロータリー (RI) 会長

ロータリーの友 
Home Page 
www.rotary-no-tomo.jp

原文 (英語) はこちらから